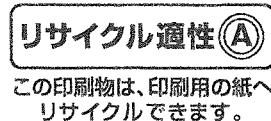


令和3年第二回都議会定例会

文 書 質 問 趣 意 書

提出者 尾崎あや子



質問事項

一 多摩北部医療センター基本構想検討委員会について

一 多摩北部医療センター基本構想検討委員会について

公社病院多摩北部医療センターは、老朽化のため改築することになり、現在、多摩北部医療センター基本構想検討委員会が開催されています。

そこで、いくつか質問します。

- 1 多摩北部医療センター基本構想検討委員会の今後のスケジュールについてどうなっていますか。都民の意見を聞くパブリックコメントは、いつ頃になりますか。また、いつまでに基本構想をまとめていくのでしょうか。
- 2 第1回基本構想検討委員会では、東村山医師会の方から「“子育てるなら東村山”と謳っていますが、市には分娩施設が無い状況ですので、産科を設置いただければ、市民から喜ばれることになると思います」と発言がありました。また、東村山市の担当者からも「産科施設が市内に無いという状況ですので、是非、産科をやっていただきたい」との発言もありました。都は、これらの発言をどう受け止めていますか。
- 3 第2回基本構想検討委員会では、産科について一定の時間を取り議論しています。北多摩北部医療圏における分娩施設数、人口10万人に対する分娩施設数は他の医療圏と比較するとどうなっていますか。
- 4 北多摩北部医療圏の分娩施設数、人口10万人に対する分娩施設数ともに他の医療圏と比較して、一番少ない状況になっています。都は、この現状をどのように考えていますか。
- 5 住民のみなさんからは「お産ができる産科を公社病院多摩北部医療センターにつくってほしい」という要望が広がっています。市民が安心してお産ができるよう、引き続き検討することを求めますが、いかがですか。

令和 3 年 第二回 都議会 定例会

尾崎あや子議員の文書質問に対する答弁書

質問事項

一 多摩北部医療センター基本構想検討委員会について

1 多摩北部医療センター基本構想検討委員会の今後のスケジュールについてどうなっているか、パブリックコメントはいつ頃になるか、いつまでに基本構想をまとめていくのか伺う。

回答 答

多摩北部医療センターの基本構想については、今後、基本構想検討委員会で議論し、令和3年夏頃を目指して取りまとめる予定です。

パブリックコメントについては、広尾病院や多摩メディカルキャンパスの整備では、基本構想策定時に実施しており、多摩北部医療センターについても、こうした過去の例を踏まえ、計画等の策定に係る意見公募手続に関する要綱に基づき意見を求めていきます。

質問事項

一の2 第1回基本構想検討委員会では、東村山医師会から「『子育てるなら東村山』と謳っていますが、市には分娩施設が無い状況ですので、産科を設置いただければ、市民から喜ばれることになると思います」と発言があった。また、東村山市の担当者からも「産科施設が市内に無いという状況ですので、是非、産科をやっていただきたい」との発言もあった。都はこれらの発言をどう受け止めているか伺う。

回答 答

病院を運営する上で、患者さんや御家族、近隣の皆様の声は重要である

と認識しています。

質問事項

一の3 北多摩北部医療圏における分娩施設数、人口10万人に対する分娩施設数は他の医療圏と比較するとどうなっているのか伺う。

回答 答

「平成29年医療施設静態・動態調査・病院報告結果報告書」などを基に、基本構想検討委員会で確認したところ、北多摩北部二次保健医療圏における分娩可能な病院・診療所は6か所、人口10万人当たりの病院・診療所数は0.81か所、都内全体は1.18か所です。

質問事項

一の4 北多摩北部医療圏の分娩施設数、人口10万人に対する分娩施設数ともに他の医療圏と比較して、一番少ない状況になっている。この現状をどのように考えているのか伺う。

回答 答

都内の産科、産婦人科の医師数は伸び悩んでおり、産科を設置するに当たっては人材確保が難しいと認識しています。

質問事項

一の 5 住民からは「お産ができる産科を公社病院多摩北部医療センターにつくってほしい」という要望が広がっている。市民が安心してお産ができるよう、引き続き検討することを求めるが、見解を伺う。

回 答

患者さんや御家族、近隣の皆様からの様々な声を参考にしつつ、多摩北部医療センター基本構想検討委員会の意見も踏まえていきます。

